

「さらなるまちづくり推進」にむけたICTシステムの構築(完了報告)

令和3年3月29日
毘沙門台学区社会福祉協議会

1. 毘沙門台学区社会福祉協議会の概要

1. 歴史

当団体は、1980年(昭和55年)に社会福祉事業法に基づいて設立した団体です。
当協議会は2015年(平成28年)に広島市から貸与された消防職員待機住宅跡を学区内の第二次交流地点として様々な活動をし、全国から多くの方々が見学に来られています。

1. 団体構成

団体名
1 社会福祉協議会
2 毘沙門台町内会
3 第二毘沙門台町内会
4 毘沙門台東町内会
5 民生員児童委員協議会
6 体育協会
7 青少年健全育成協議会
8 子ども会連合会
合計: 19 団体

2. 世帯構成

町内会	世帯		人口		65歳以上	
	世帯数	構成比	人口	割合	人口	割合
毘沙門台 * S 4 9	1,337	46.7%	3,145	45.2%	1,155	36.7%
第二毘沙門台 * S 5 4	1,057	36.9%	2,429	34.9%	1,018	41.9%
毘沙門台東 * H 7	471	16.4%	1,385	19.9%	195	14.1%
合計	2,865	-	6,959	-	2,368	34.0%

* 分譲開始年 S: 昭和 H: 平成

2. ICT化の背景

1. With Corona 広島市の指針

- ① 感染防止(3密を避ける)
- ② 移動の自粛
- ③ 混雑を避け会話を控える
- ④ テレワークの促進
- ⑤ 会議はオンラインを活用

2. 世間では

- ① DXの推進
- ② デジタル庁創設の動き
- ③ 国税調査はネットで入力要請
- ④ オンラインライブ

3. 全国の統計(平成29年)

- ① 65歳~69歳の方の45.3%が就業
 - ② 70歳~74歳の方の27.6%が就業
 - ③ 75歳以上の方の9%が就業
- ⇒ 自治会等の地域活動への参加者は減少傾向

4. 自治会の課題

過去の企画書、議事録等が共有されず後継者へ引き継がれていない。

★自治会のICT化が求められている

3. 活動状況

3. 活動の状況

- (1) 愛称
ICTの愛称を以下に決定しました。

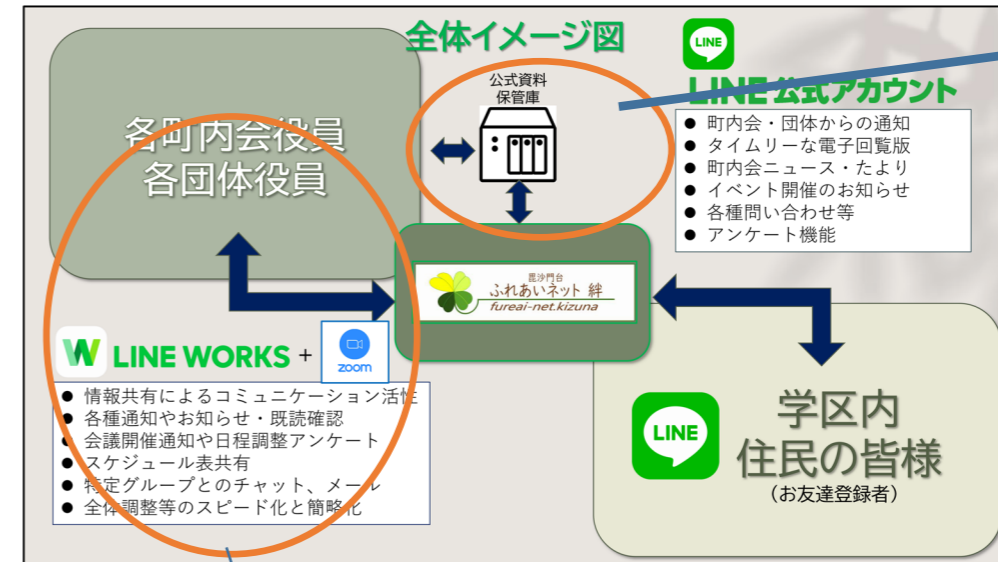
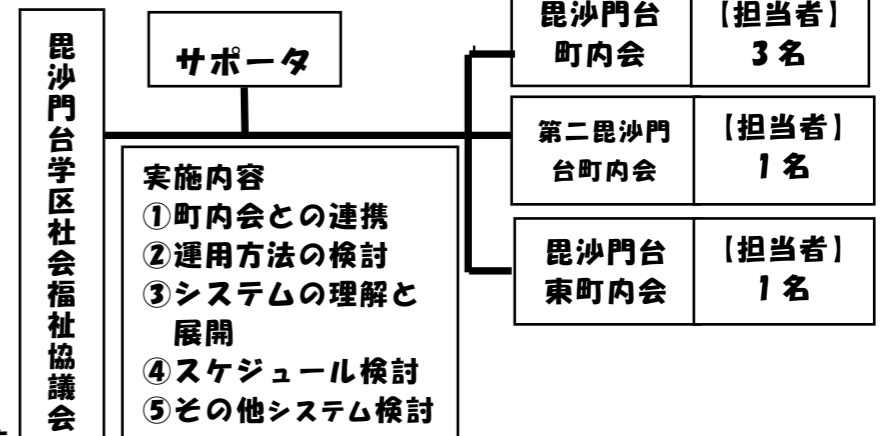


毘沙門台学区全体の取組を表します。

(3) 令和2年度の活動

- ① 費用低減策⇒既存のNW,NASを流用パッケージ(Teams, Circle Square)を使用し費用を抑えることとした。
- ② 推進委員会設置
- ③ NW,NAS構築...19団体の総会資料、規約を保存
- ④ 勉強会実施...スマ教室2回実施(39名参加)、関係者にTeams, Circle Squareの勉強会を実施した。Teamsを利用したTV会議試行。今後ともスマホ教室を含め勉強会を実施。

(2) 推進委員会設置



令和2年度実施した

(4) 今後の予定

来年度実施予定

- 情報共有によるコミュニケーション活性
- 各種通知やお知らせ・既読確認
- 会議開催通知や日程調整アンケート
- スケジュール表共有
- 特定グループとのチャット、メール
- 全体調整等のスピード化と簡略化

4. 課題

- (1) システムの周知とシステム知識の普及
- (2) スマホ、タブレットの使用方法の説明
- (3) 操作性の向上
- (4) 運用要員の確保